

(株)門前クリーンパークは、TRE ホールディングス(株)の
主要構成会社である(株)タケエイの子会社であり、「W×環境企業」として、
地域に貢献してまいります。

TREホールディングス(株) 会社概要

会 社 名 TRE ホールディングス株式会社

上場(証券コード) 東京証券取引所プライム市場(9247)

本 社 東京都港区芝浦一丁目1番1号
ブルーフロント芝浦タワー S 26 階

設 立 2021 年 10 月 1 日

資 本 金 100 億円

事業内容

廃棄物処理・再資源化事業



建設現場や工事などから排出される産業廃棄物を収集運搬、リサイクル工場にて、破碎・選別・異物除去・圧縮などにより再資源化。最終埋立処分・管理運用。廃棄物を原料とする固形燃料や製鉄副資材等の製造にも取り組む。

資源リサイクル事業



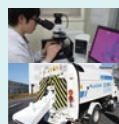
建物解体・建設現場や製造工場から発生する金属スクラップ等を、せん断・圧縮・破碎・選別処理し、金属原料として再資源化する「金属リサイクル」。廃棄物を原料とする固形燃料や製鉄副資材等の製造にも取り組む。

再生可能エネルギー事業



国内の森林間伐材等を燃料とした木質バイオマス発電。生み出した電気を地域へ供給し「電力の地産地消」を実現。発電時に発生する余熱で農作物を栽培。保有林にて森林経営にも取り組む。

その他



環境エンジニアリング事業では環境装置やプラント、特殊車輛の開発・製造・販売。環境コンサルティング事業では水素、大気などの環境測定調査・分析、不動産鑑定評価など様々なコンサルティングサービスを提供。

TREグループ主要拠点

廃棄物処理・再資源化事業

- 1 株式会社タケエイ
- 2 株式会社グリーンアローズ東北
- 3 東北交機株式会社
- 4 株式会社ギプロ
- 5 株式会社タケエイエナジー&パーク
- 6 TREガラス株式会社
- 7 株式会社グリーンアローズ関東
- 8 株式会社池田商店
- 9 株式会社タケエイメタル
- 10 イコールゼロ株式会社
- 11 株式会社信州タケエイ
- 12 株式会社門前クリーンパーク
- 13 株式会社北陸環境サービス
- 14 株式会社タッグ
- 15 株式会社イーアンドエム
- 16 株式会社泉土木
- 17 メトレック株式会社

資源リサイクル事業

- 18 リバー株式会社
- 19 サニメタル株式会社
- 20 イツモ株式会社

海外拠点

- 21 HIDAKA SUZUTOKU (Thailand)Co.,Ltd.

再生可能エネルギー事業

- 22 株式会社津軽バイオマスエナジー
- 23 株式会社津軽エネベジ
- 24 株式会社大仙バイオマスエナジー
- 25 株式会社花巻バイオマスエナジー
- 26 花巻バイオチップ株式会社
- 27 株式会社タケエイ林業
- 28 株式会社泉山林業
- 29 株式会社田村バイオマスエナジー
- 30 市原グリーン電力株式会社
- 31 株式会社タケエイグリーンリサイクル
- 32 株式会社タケエイでんき

その他

- ・環境エンジニアリング事業
- ・環境コンサルティング事業
- ・地域貢献事業

- 33 富士車輛株式会社
- 34 環境保全株式会社
- 35 株式会社アースアブレイザル
- 36 株式会社ヨバレ*

*持続可能な地域社会を支える街づくりを推進し、地域経済の活性化に貢献する事業(準備会社)

環境基本方針

TRE ホールディングス株式会社及び当社を含む関係子会社(以下、当社グループという)は、廃棄物処理・再資源化事業、資源リサイクル事業、再生可能エネルギー事業及びその他の環境事業に携わる「W×環境企業」として、企業と社会がともに持続的成長が可能な未来を実現すべく、地球環境の保全と環境負荷の低減に向けて積極的に取り組んでまいります。

また、気候変動問題及び環境課題への対応も重要な経営課題のひとつであり、パリ協定の枠組みや、国が掲げる「2050年カーボンニュートラル」の目標のもと、持続可能な社会を実現する為に企業が果たすべき役割を認識し、事業を通じてこの課題解決を実現することが、当社グループの持続的成長に繋がると考えます。

1

高度循環型社会の実現に貢献します。

当社グループが保有する技術をさらに向上させ、また当社グループ間で相互補完しながら、環境に配慮した製品・サービスの提供に努めることで、事業活動を通じて高度循環型社会の実現に貢献します。

2

脱炭素社会の実現を目指します。

事業活動における省エネルギーの徹底に加えて、自然資源・バイオマス資源等を利用した再生可能エネルギーを創出することで、温室効果ガスの排出を抑え、気候変動問題の解決に寄与すべく脱炭素社会の実現を目指します。

3

地域や社会に根ざした環境活動を推進します。

事業活動における環境汚染の防止への取り組みはもとより、自然との調和、地域の生態系と共生すべく自然環境の保護や保全活動にも積極的に取り組みます。

4

環境活動の推進体制を充実します。

環境関連法規制等の遵守はもとより、当社グループ役職員自らが環境問題を考えながら継続的改善を推進することでサステナビリティ経営を実践します。

制定:2021年10月
改定:2026年 4月



株式会社門前クリーンパーク

代表取締役 三本 守

本社所在地 石川県輪島市門前町大釜8の36番地

設 立 2006年8月28日

資 本 金 4億9,000万円

タケエイグループ

株式会社
北陸環境サービス



このパンフレットは再生紙を使用しています。

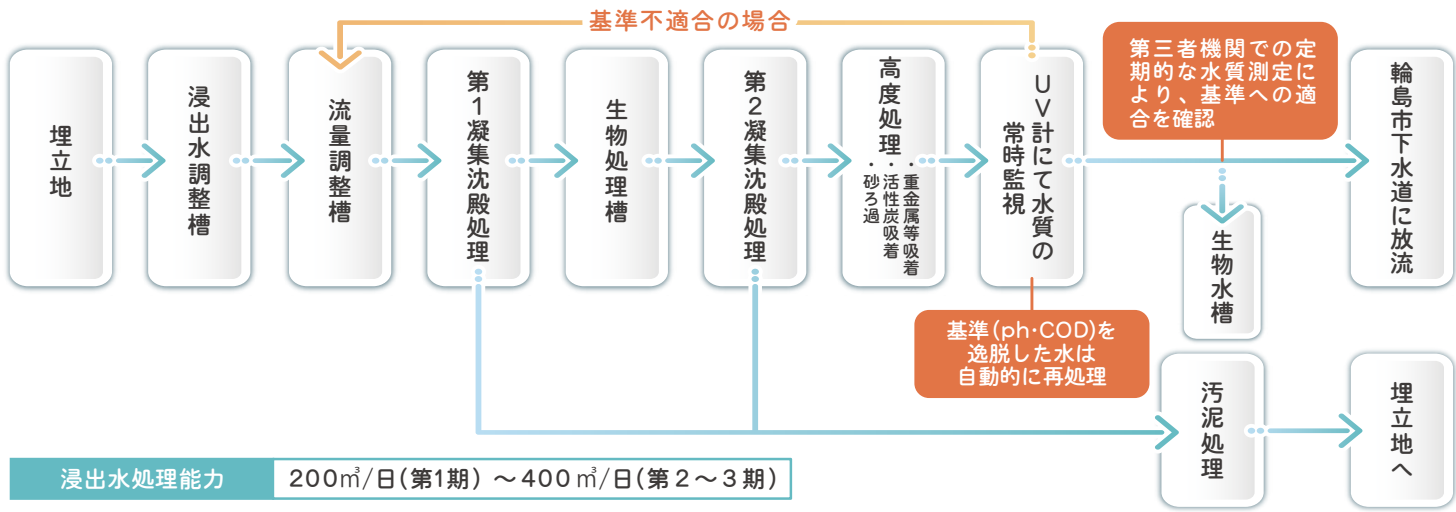


門前クリーンパーク管理型最終処分場

環境を守るとは、未来を守ること。



浸出水処理フロー



浸出水は、法令で定められている基準値を満たす水質になるよう、浸出水処理設備において、凝集沈殿、生物処理、高度処理を行い、水の濁りや汚れ、重金属類やダイオキシン類その他の有害な化学物質を取り除きます。
浸出水処理水は、輪島市公共下水道に放流しますが、処理能力は 200 m³/日になります。



事業の規模

	埋立地面積 (ha)		埋立容量 (m ³)	埋立予定期間
第1期埋立地	5.14	11.49※	83.5万	11年6カ月
第2期埋立予定地	8.46		173.1万	24年6カ月
第3期埋立予定地	5.75		86.4万	11年9カ月
合 計	17.24		343.0万	47年9カ月

※面積の重複 (2.11ha) により、11.49haとなる

受入対象廃棄物

産業廃棄物

燃え殻	紙くず	がれき類 ※
汚泥	木くず	ばいじん
廃プラスチック類 ※	繊維くず	動植物性残さ
ゴムくず	ガラスくず、 コンクリートくず及び 陶磁器くず※	政令第13号廃棄物
金属くず	鋳さい	

※石綿含有産業廃棄物であるものを含む。

特別管理産業廃棄物

廃石綿等

【上記廃棄物には品目ごとに性状や形状の基準が定められています】

放流水維持管理計画値 (抜粋)

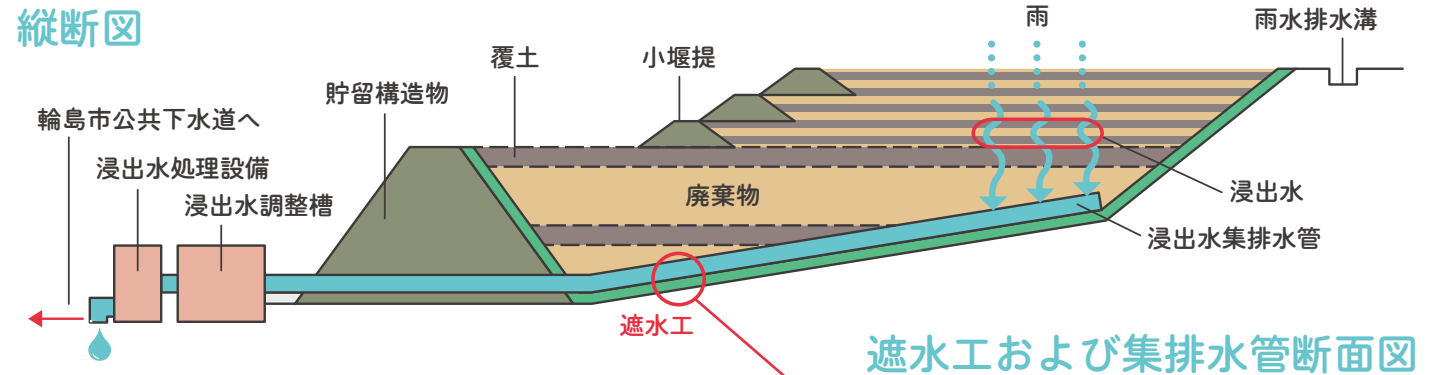
項 目	維持管理計画値 (浸出水処理施設放流値)
水素イオン濃度 (pH)	5.8～8.6
生物化学的酸素要求量(BOD)	20mg/L 以下
化学的酸素要求量(COD)	20mg/L 以下
浮遊物質質量(SS)	10mg/L 以下
アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	200mg/L 以下
窒素含有量	200mg/L 以下
リン含有量	32mg/L 以下 (日間平均16)
ダイオキシン類	10pg-TEQ/L 以下
ヨウ素消費量	110mg/L 以下

遮水シート

浸出水（廃棄物に接した雨水）を外部に流出させないようにするために、埋立地の底面および側面には遮水工を設置しています。
遮水工の構造は、強固な基礎地盤の上に二重の遮水シートによる表面遮水工を採用しており、シートの材質には高密度のポリエチレンシートを使用しています。
また、万が一に備え、シートの破損箇所を検知できる遮水機能診断システムを備えています。
埋立地からの浸出水は、浸出水集排水管により速やかに浸出水処理施設に流下しますが、埋立層内の早期集排水を目的に、堅型や法面部にも集排水管を設置しています。

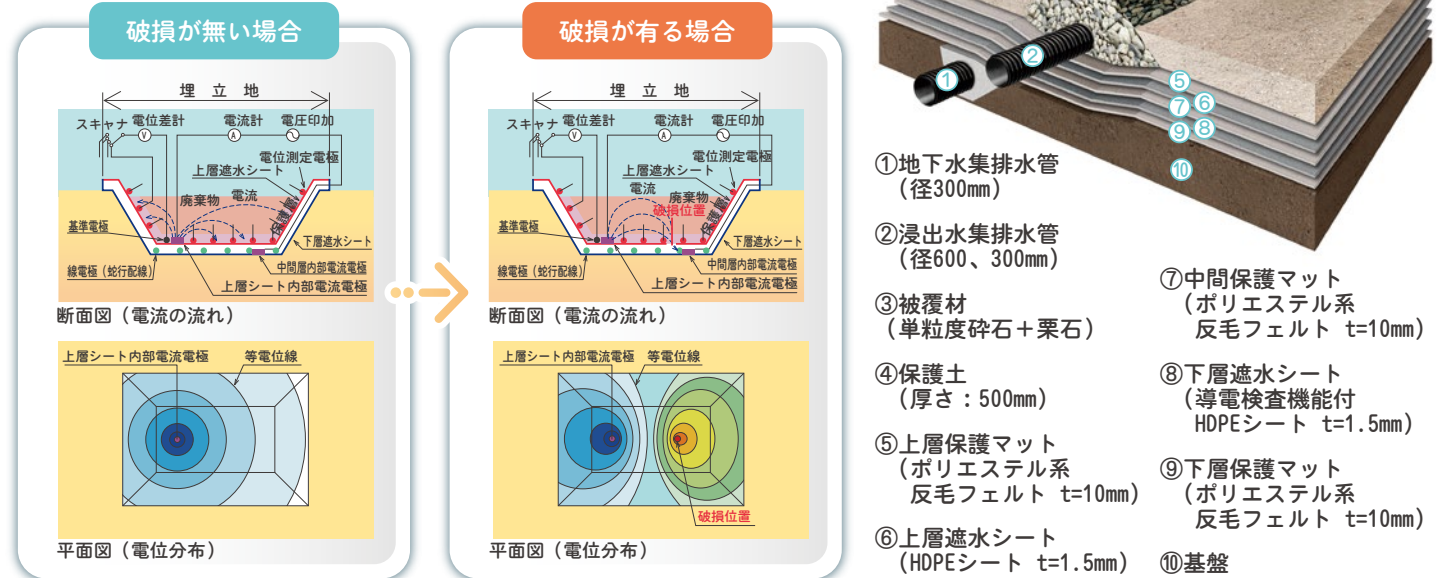


縦断面図



遮水工および集排水管断面図

遮水機能診断システム



管理棟

管理棟は、50名の収容が可能な会議室や書庫、分析室など維持管理に必要な諸室を設けています。
また、管理棟周辺には、搬入されてきた廃棄物運搬車両の荷台を目視で確認するための検査台や放射能の空間線量を自動で測定できる設備を設けています。

